

第2回日本質量分析学会北海道談話会・講演会プログラム

2010年9月14日(火)北海道大学創成科学研究棟大会議室

12時30分

受付開始

13時30分

開会、連絡

13時45分 一般演題 : 座長 神 繁樹、岡 征子

「電界脱離(FD)-MSの精密質量測定について」

高田 祐輔(北海道大学大学院農学院 応用生物科学専攻 修士課程2年)

14時05分

「水処理分野における質量分析の重要性」

白崎 伸隆(北海道大学大学院工学研究院環境創生工学部門)

14時25分

「委託分析における Exactive 測定条件の現状(仮題)」

徳光 藍(北海道大学 創成研究機構 共用機器管理センター 委託分析部門)

14時45分

「ハイブリッドステロイド, 18-ヒドロキシコルチゾールの定量」

神 繁樹(北海道大学大学院 保健科学研究院 中央研究室)

15時05分

「新しい装置でのアミロイド β 測定」

阿久津 弘明(旭川医科大学 実験実習機器センター)

15時25分

休憩

15時45分 企業による技術報告 : 進行 阿久津 弘明

ショートオーラル(各3分): 裏面参照

16時15分 企業による技術報告

ポスター

17時40分

連絡、閉会

18時00分

総合討論

企業による技術報告:発表順

「見えないものが見える超高感度なタンデム四重極質量分析計」

日本ウォーターズ 佐藤 太

「Liquid Extraction Surface Analysis (LESA) を用いた

スライド切片等からの ESI/MS プレイによる MS 分析」

アドビオンジャパン 内藤 義治

「AB SCIEX TripleTOF(tm) 5600 システムの分析テクノロジーの紹介」

エービー・サイエックス 津幡 卓一

「差異解析ソフトウェア SIEVE および電場型 FTMS による、

緑茶に特有な有効成分の探索」

サーモフィッシャーサイエンティフィック 坂本 茂

「高分解能 MALDI-TOF/TOF 型質量分析装置を用いた

最新アプリケーションご紹介」

ブルカー・ダルトニクス 志村 信之

「GC×GC TOFMS による新しい香気分析ワークフローの提案」

LECO ジャパン 土屋 文彦

「バイオ研究における質量分析の新しい可能性について」

アジレントテクノロジー 前田 斉嘉

「新製品 SpiralTOF-TOF の紹介」

日本電子 久保 歩

「AXIMA 微生物同定システムの紹介」

島津製作所 山崎雄三

「NanoFrontier eLD による最新アプリケーションの紹介」

日立ハイテクノロジーズ 吉江 正樹

「HPLC のカラムの選択方法」

ジーエルサイエンス 鈴木 幸治

・撮影および録音はご遠慮下さい。

・コーヒーブレークは日本電子株式会社の提供です。

・**施設内は禁煙です。**喫煙所は、創成科学研究棟 東側玄関外です。

尚、8:00 時～18:00 は、出入り自由ですが、18:00 以後は施錠されるため
スタッフにその旨申し出て下さい。カードキーをお貸しします。